

## 貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,411,995	流動負債	371,963
現金及び預金	52,072	買掛金	82,180
受取手形	381	未払金	34,894
売掛金	394,043	未払費用	47,986
商物品	15,091	未払法人税等	42,087
貯蔵品	2,001	未払消費税等	31,350
前払金	1,632	預り金	8,393
繰延税金資産	54,713	賞与引当金	125,070
未収入金	1,245		
預け金	889,983		
その他の他	3,139		
貸倒引当金	△ 2,309		
固定資産	210,958	固定負債	193,541
有形固定資産	131,090	退職給付引当金	192,621
建物	52,771	その他	920
構築物	2,161		
機械及び装置	998	負債合計	565,505
工具、器具及び備品	34,358	(純資産の部)	
土地	40,800	株主資本	1,057,448
		資本金	20,000
無形固定資産	683	利益剰余金	1,037,448
電話加入権	683	利益準備金	5,000
		その他利益剰余金	1,032,448
投資その他の資産	79,184	事業補償積立金	200,000
投資有価証券	1,900	繰越利益剰余金	832,448
出資金	10		
繰延税金資産	76,680		
その他	594		
		純資産合計	1,057,448
資産合計	1,622,953	負債及び純資産合計	1,622,953

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示している。

## 注記事項

### I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. 資産の評価基準及び評価方法

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - その他有価証券  
時価のないもの ----- 移動平均法による原価法
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
  - 商品・貯蔵品 ----- 最終仕入原価法

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

- 有形固定資産 ----- 定率法

#### 3. 引当金の計上基準

- (1) 貸倒引当金 ----- 金銭債権の貸倒れに備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。
- (2) 賞与引当金 ----- 従業員の賞与の支給に充てるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上している。
- (3) 退職給付引当金 ----- 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上している。

#### 4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

- (1) リース取引の処理方法
  - 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (2) 消費税等の処理方法 ----- 税抜方式によっている。

### II. 当期純損益

当期純利益	143,891千円
-------	-----------